

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月28日

上場会社名 国産電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6992 URL <http://www.kokusandenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小塚 潔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理本部長 (氏名) 平井 政延

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

TEL 055-921-5930

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,607	△35.4	△280	—	△270	—	△202	—
21年3月期第1四半期	5,582	—	16	—	44	—	43	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△13.64	—
21年3月期第1四半期	2.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
22年3月期第1四半期	12,791	—	8,299	—	64.1	551.46	—	
21年3月期	12,999	—	8,335	—	63.3	553.26	—	

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 8,203百万円 21年3月期 8,231百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	7,800	△30.7	△250	—	△230	—	△180	—	△12.10
通期	16,380	△14.3	60	—	120	—	80	370.6	5.38

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

平成21年4月28日に公表しました連結の業績予想は、7月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しておりますのでご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 14,950,000株 21年3月期 14,950,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 73,641株 21年3月期 72,236株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 14,876,764株 21年3月期第1四半期 14,883,696株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、引き続き世界的な金融・経済危機による景気停滞の中で、企業収益や雇用情勢の悪化、個人消費の低迷等、厳しい状態が続いております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、一部の製品の受注に若干回復傾向がみられるもの、それ以外の製品につきましては顧客の生産調整が4月以降も引き続き行われていることが大きく影響し、その結果、売上高は36億7百万円(前年同期は55億82百万円)となりました。利益面につきましては、引き続きコストダウンに努めてまいりましたが、売上高の減少と工場の稼働率が低下したことにより、営業損失2億80百万円(前年同期は営業利益16百万円)、経常損失2億70百万円(前年同期は経常利益44百万円)、四半期純損失2億2百万円(前年同期は四半期純利益43百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態は、総資産が127億91百万円となり、前連結会計年度末129億99百万円に比べ2億8百万円減少いたしました。流動資産は、売上高の減少に伴う受取手形及び売掛金の3億25百万円の減少、また、たな卸資産の65百万円の減少等により、4億3百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産が2億9百万円の減少となりましたが、株価回復傾向による投資有価証券の3億55百万円の増加により、1億95百万円増加となりました。

負債の部は44億91百万円となり、前連結会計年度末46億63百万円に比べ1億72百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金の2億7百万円の減少等によるものであります。

また、純資産の部につきましては82億99百万円となり、前連結会計年度末83億35百万円に比べ36百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が2億62百万円減少し、投資有価証券評価差額金が2億14百万円増加していることによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物は6億18百万円となり、前連結会計年度末比75百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは23百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失2億77百万円を計上したものの、売上債権が3億25百万円減少したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは△47百万円となりました。これは主に、電装品生産設備のライン構築の設備投資によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは△51百万円となりました。これは主に、配当金の支払50百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、7月27日に公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	324	402
関係会社預け金	293	290
受取手形及び売掛金	3,303	3,629
商品及び製品	582	571
仕掛品	935	1,003
原材料及び貯蔵品	187	196
繰延税金資産	326	326
その他	264	200
流動資産合計	6,218	6,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,008	1,025
機械装置及び運搬具（純額）	2,157	2,272
土地	844	844
リース資産（純額）	249	294
建設仮勘定	106	125
その他（純額）	214	227
有形固定資産合計	4,579	4,788
無形固定資産	97	80
投資その他の資産		
投資有価証券	1,563	1,208
その他	336	305
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	1,895	1,508
固定資産合計	6,572	6,377
資産合計	12,791	12,999

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,963	3,081
リース債務	137	151
未払法人税等	7	48
賞与引当金	250	457
その他	675	500
流動負債合計	4,034	4,240
固定負債		
リース債務	115	147
繰延税金負債	303	233
その他	37	42
固定負債合計	457	423
負債合計	4,491	4,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	747	747
資本剰余金	410	410
利益剰余金	6,231	6,493
自己株式	△19	△19
株主資本合計	7,370	7,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	834	620
為替換算調整勘定	△0	△22
評価・換算差額等合計	833	598
少数株主持分	95	104
純資産合計	8,299	8,335
負債純資産合計	12,791	12,999

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	5,582	3,607
売上原価	4,927	3,391
売上総利益	654	215
販売費及び一般管理費	638	495
営業利益又は営業損失(△)	16	△280
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	18	15
持分法による投資利益	4	9
雇用調整助成金	—	58
雑収入	8	3
営業外収益合計	32	87
営業外費用		
支払利息	0	0
債権譲渡手数料	2	0
休業手当	—	75
雑支出	1	1
営業外費用合計	4	77
経常利益又は経常損失(△)	44	△270
特別利益		
負ののれん償却額	19	—
特別利益合計	19	—
特別損失		
固定資産除却損	3	6
特別損失合計	3	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	61	△277
法人税、住民税及び事業税	17	△72
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43	△202

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	61	△277
減価償却費	299	253
負ののれん償却額	△19	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△221	△207
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△46	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△98	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
受取利息及び受取配当金	△19	△15
支払利息	0	0
持分法による投資損益(△は益)	△4	△9
有形固定資産除却損	3	6
売上債権の増減額(△は増加)	△63	325
たな卸資産の増減額(△は増加)	175	65
その他流動資産の増減額	△1	△63
仕入債務の増減額(△は減少)	△205	△117
その他の流動負債の増減額(△は減少)	137	123
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△36
小計	△2	49
利息及び配当金の受取額	45	15
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△103	△41
営業活動によるキャッシュ・フロー	△60	23
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△244	△37
有形固定資産の除却による支出	△0	△3
無形固定資産の取得による支出	△7	△5
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
敷金の払込による支出	—	△0
貸付金の回収による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△58	△48
少数株主への配当金の支払額	△3	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62	△51
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△375	△75
現金及び現金同等物の期首残高	946	693
現金及び現金同等物の四半期末残高	570	618

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。